★学習や生活について

✿よい傾向　➽気がかりな傾向

《家庭や地域に関すること》

✿朝食を毎日食べている生徒が多くいます。

➽学校の授業時間以外で、1日当たりの勉強時間が全国及び県の平均と比べて少ない傾向にあります。

➽学校での悩みについて、親や家族と話す頻度が全国及び県の平均と比べて少ない傾向にあります。

➽1日当たりの SNS や動画を視聴している時間が全国及び県の平均と比べて長い傾向にあります。

《学校に関すること》



✿多くの生徒が、学校に行くのは楽しいと思っています。

✿分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することができるという生徒が多くいます。

✿学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができるという生徒が多くいます。

✿学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができているという生徒が多くいます。

✿授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生活に生かしたりすることができると思っている生徒が多くいます。

✿授業や学校生活で、友達や周りの人の考えを大切にして、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいる生徒が多くいます。

《自分自身に関すること》

✿自分にはよいところがあると思っている生徒が多くいます。

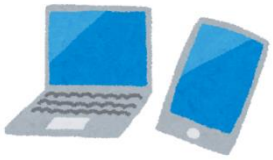
✿将来の夢や目標を持っている生徒が多くいます。

✿いじめはどんな理由があってもいけないことだと思っている生徒が多くいます。

✿人が困っているときに進んで助けている生徒が多くいます。

✿普段の生活の中で、幸せな気持ちになることがよくあるという生徒が多くいます。

《タブレットやPCを使った学習に関すること》



✿タブレット・PCなどのICT機器を使う学習において、次のことができるという生徒が多くいます。

・文章を作成する（文字、コメントを書くことなど）こと

・インターネットを使って情報を収集する（検索する、調べる）こと

・情報を整理する（図、表、グラフ、思考ツールなどを使ってまとめる）こと

➽タブレット・PCなどのICT機器を使って、プレゼンテーション（発表のスライド）をつくることができるという生徒の割合が、県の平均と比べて少ない傾向にあります。

学力面との関係で分析すると

・自分と違う意見について考えるのは楽しいと感じている。

・分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することができている。

・友達と話し合う活動を通して、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気づいたりすることができる。

・学習した内容について、分かった点や分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができる。

・総合的な学習の時間において、自ら課題を設定し、情報を収集・整理しながら学習に取り組んでいる。

・読書に親しんでいる。

上記の項目にあてはまる生徒ほど、教科の正答率が高くなる傾向がうかがえます。